

2 0 2 4 年度

卒業生に関するアンケート結果報告
(就職先に対するアンケート)

静 岡 福 祉 大 学

1. 調査の目的

本学の教育及びキャリア支援の在り方についての改善を図る資料とするため、卒業後３年以内に卒業生が就職した企業・施設様を対象としてアンケートを実施し、在学生への支援に役立てていく。

2. アンケート対象卒業生

令和３（2021）年度 卒業生採用企業・法人

令和４（2022）年度 卒業生採用企業・法人

3. 調査内容

本学の教育及びキャリア支援の在り方について

4. 調査方法

アンケート用紙を封書にて送付

調査期間内に FAX および Google フォームにて回収

5. 調査期間

令和６年１０月１日（土）～ 令和６年１１月２９日（金）まで

6. 送付件数・回収件数

送付１７０件、不達１件、回収７８件（回収率４６．１％）

7. 調査担当

静岡福祉大学 キャリア支援課

8. 結果に基づく教育改善の検討

調査結果（７～１１ページ）

令和７年１月 キャリア支援委員会にて検討

令和 6 年 10 月吉日

人事採用担当者様

静岡福祉大学 キャリア支援課

2024 年度 静岡福祉大学 卒業生に関するアンケートご協力をお願い

1. 目的

このアンケートは、本学の教育及びキャリア支援の在り方についての改善を図る資料とするため、卒業後 3 年以内に卒業生が就職した企業・施設様を対象としてアンケートを実施し、在学生への支援に役立てていきたいと考えています。つきましては、アンケートの主旨をご理解いただき、卒業生アンケートにご協力いただきますよう、お願い申し上げます。調査結果は統計の資料と前述の目的にのみ使用し、調査結果につきましては大学ホームページ等にて公表する予定です。

2. アンケート対象卒業生

令和 3 (2021) 年度 卒業生採用企業・法人

令和 4 (2022) 年度 卒業生採用企業・法人

3. 調査内容

本学の教育及びキャリア支援の在り方について

4. 調査方法

下記 URL または QR コードの Google フォームよりご回答ください。

<https://forms.gle/Va6NMrxkgy1Zgaxg7>



アンケート用紙にご記入頂き、FAX またはメール添付でのご回答でも結構です。

5. 回答期限

令和 6 年 11 月 29 日 (金) までにお願ひ致します。

6. 問い合わせ先・提出先

静岡福祉大学 キャリア支援課

〒425-8611 静岡県焼津市本中根 549-1

TEL : 054-623-8476 FAX : 054-623-7453

E-mail : syusyoku@suw.ac.jp

Ⅱ. 本学の卒業生について伺います。

問 3 本学の卒業生の採用試験の評価はいかがでしょう？ 以下の 5～1 でお答えください。

5 非常に評価が高かった／4 評価が高かった／3 どちらでもない／2 あまり高くなかった／1 全く高くなかった

批判的思考力	5	4	3	2	1	協働的思考力	5	4	3	2	1
創造的思考力	5	4	3	2	1	レジリエンス	5	4	3	2	1
リーダーシップ	5	4	3	2	1	コラボレーション	5	4	3	2	1
挑戦した経験	5	4	3	2	1	多様な人と関係を築いた経験	5	4	3	2	1
課題を設定し 解決した経験	5	4	3	2	1	その他（自由記述）					

* この設問においてお尋ねしている力や経験についての説明は、以下の通りです

- ① 批判的思考力（情報を抽出し吟味する力、論理的に組み立てて表現する力）
- ② 協働的思考力（他者との共通点・違いを理解する力、社会に参加し人と関わりあう力）
- ③ 創造的思考力（情報を関連付ける・類推する力、問題を見いだし解決策を生み出す力）
- ④ レジリエンス（情緒の安定性、立ち直りの早さ、状況に応じ冷静に対応する力）
- ⑤ リーダーシップ（自ら先頭に立って進める力、未知のものに挑戦する力、粘り強くやり抜く力）
- ⑥ コラボレーション（相手の立場に立とうとする姿勢、他者と関わろうとする積極性）
- ⑦ 挑戦した経験（挑戦する経験、継続する経験）
- ⑧ 多様な人と関係を築いた経験（多様性を受容した経験、関係性を築いた経験、議論した経験）
- ⑨ 課題を設定し解決した経験（課題を設定した経験、解決策を立案した経験、実行・検証した経験）

問 4 本学の教育理念に「福祉力を鍛える*」を掲げていますが、卒業生は仕事に取り組む際に以下の力が、発揮できていると思いますか？ 以下の 5～1 でお答えください。

5 身についている／4 ある程度身についている／3 どちらでもない／2 あまり身についていない／1 身についていない

知識・技能を身につける力	5	4	3	2	1	主体的に学修する力	5	4	3	2	1
実践的に課題を発見する力	5	4	3	2	1	課題を解決へと導く力	5	4	3	2	1
協調と協働を実現する力	5	4	3	2	1	表現し創造する力	5	4	3	2	1
地域を視野に貢献する姿勢	5	4	3	2	1						

* この設問においてお尋ねしている力は本学教育理念として掲げる「福祉力」で、以下の 7 つの力です。

- ① 知識・技能を身につける力（各科目を履修するにあたり、その知識と技能を理解することができる。）
- ② 主体的に学修する力（計画的な学習習慣を通じて、着実に自ら学びを積み上げることができる。）
- ③ 実践的に課題を発見する力（困難に向かい合い、その課題について客観視することができる。）
- ④ 課題を解決へと導く力（発見した課題の解決にあたって工夫し、着地点を見据えることができる。）
- ⑤ 協調と協働を実現する力（共感能力とともに、他者やチームと連携して行動することができる。）
- ⑥ 表現し創造する力（自らの感情や考えを適切に表現し、新たな世界を創造することができる。）
- ⑦ 地域を視野に貢献する姿勢（地域の一市民としての役割を果たし、利他的に行動することができる。）

Ⅲ.本学卒業生ならびに本学のイメージについてお伺いいたします。

問 5 「本学の卒業生」のイメージについて教えてください。以下の 6～1 でお答えください。

6 非常にあてはまる／5 あてはまる／4 ややあてはまる／3 あまりあてはまらない／2 あてはまらない／1 まったくあてはまらない

熱意がある	6	5	4	3	2	1	論理的思考ができる	6	5	4	3	2	1
主体性がある	6	5	4	3	2	1	高い教養を身に付けている	6	5	4	3	2	1
チャレンジ精神がある	6	5	4	3	2	1	理解力が優れている (地頭がよい)	6	5	4	3	2	1
コミュニケーション能力が高い	6	5	4	3	2	1	創造力がある	6	5	4	3	2	1
ストレス耐性が高い	6	5	4	3	2	1	個性がある	6	5	4	3	2	1
柔軟性、適応力がある	6	5	4	3	2	1	着眼点が良い	6	5	4	3	2	1

問 6 「本学」のイメージについて教えてください。以下の 6～1 でお答えください。

6 非常にあてはまる／5 あてはまる／4 ややあてはまる／3 あまりあてはまらない／2 あてはまらない／1 まったくあてはまらない

授業の質向上（少人数教育や産官学連携、アクティブラーニングなど）に熱心に取り組んでいる	6	5	4	3	2	1	施設や立地などの学習環境が整っている	6	5	4	3	2	1
日本人学生のグローバル教育に熱心に取り組んでいる	6	5	4	3	2	1	外国人留学生の受け入れに力を入れている	6	5	4	3	2	1
就職支援に熱心に取り組んでいる	6	5	4	3	2	1	すぐれた研究を行っている	6	5	4	3	2	1
自治体や地域の企業と連携するなど地域の活性化に貢献している	6	5	4	3	2	1							

Ⅳ.その他

問 7 今後の本学卒業生の採用意向をお聞かせください。

1. 今後も積極的に採用したい
2. 現在と変わらず採用したい
3. 採用を見直したい

問 8 その他、本学のキャリア教育に対してご意見がありましたらお書きください。

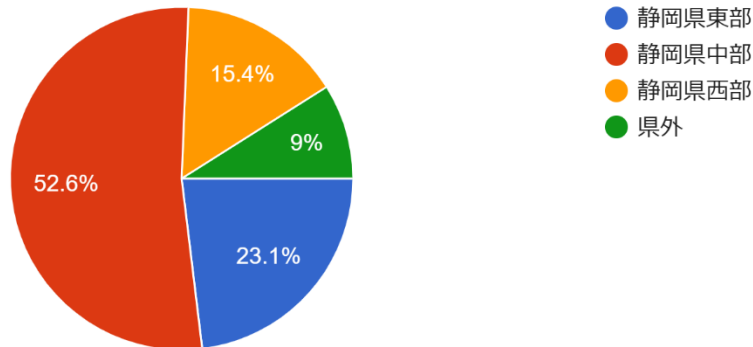
アンケートは以上となります。ご協力ありがとうございました。

2024 年度 企業向け 卒業生に関するアンケート結果

I 貴社・貴法人についてお伺いいたします。

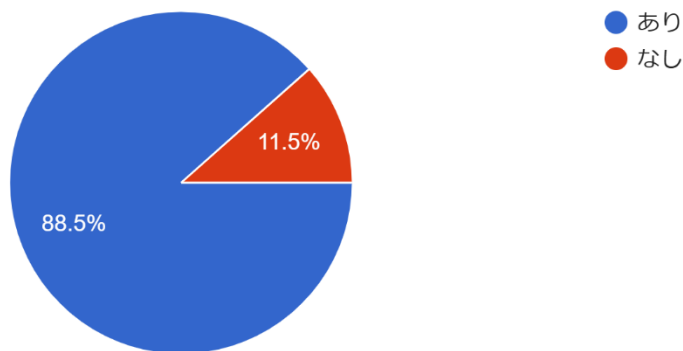
所在地（本部所在地）

78 件の回答



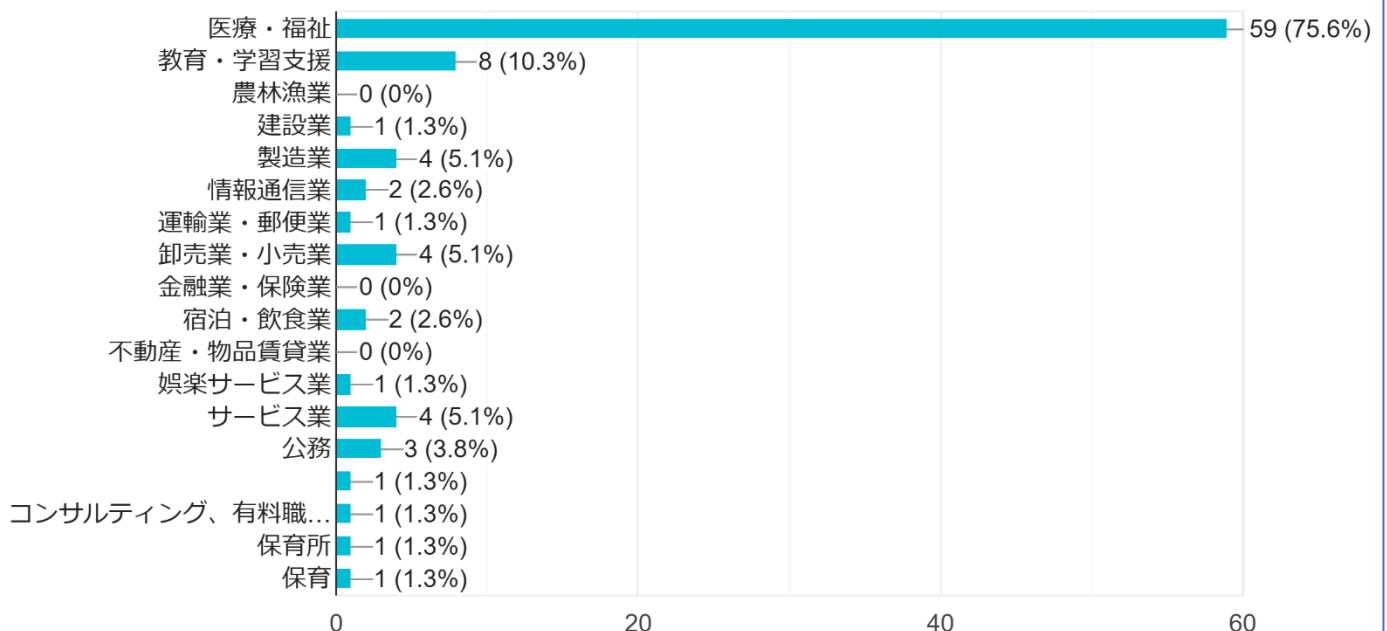
県内事業所の有無

78 件の回答

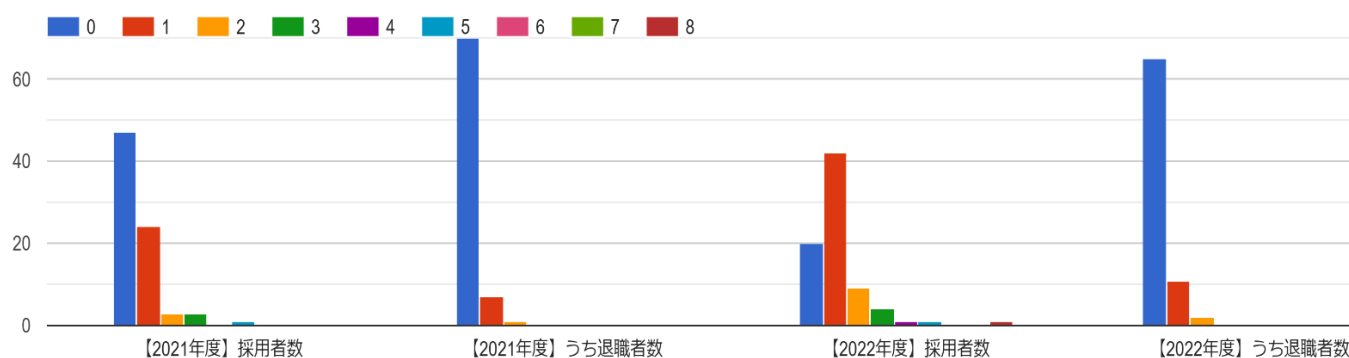


問1 貴社・貴法人の業種についてお答えください。（複数回答可）

78 件の回答

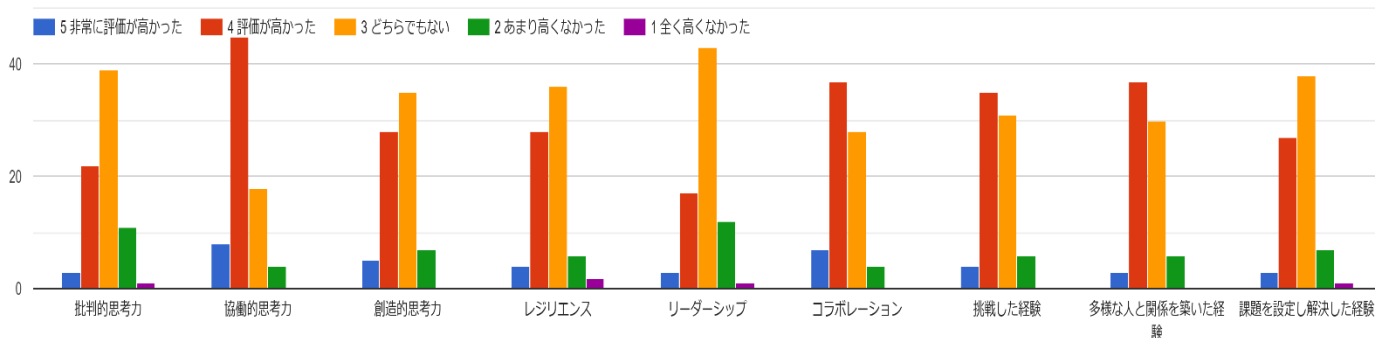


問 2 過去 2 年間に採用いただき雅本学卒業生の人数および退職した人数をご記入ください。



Ⅱ 本学の卒業生についてお伺いいたします。

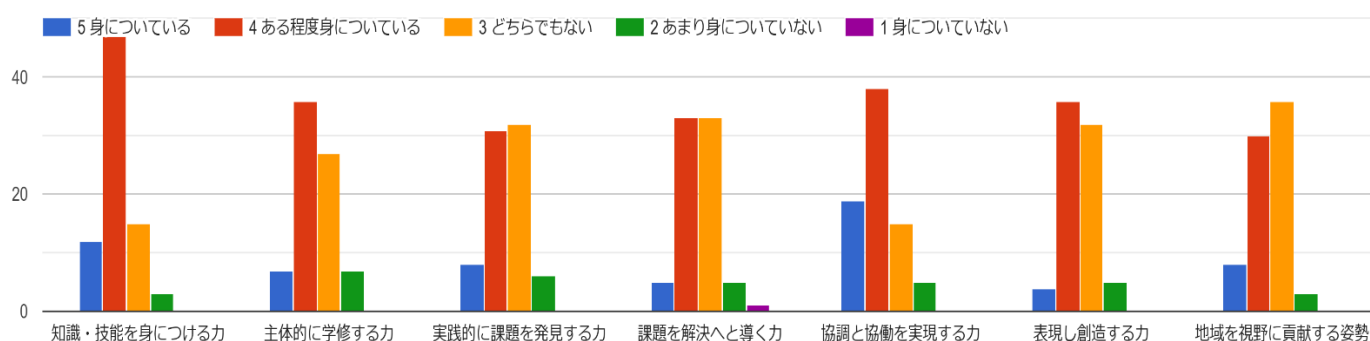
問 3 卒業生の採用試験の評価はいかがでしたか？以下の 5～1 でお答えください



その他（自由記述）

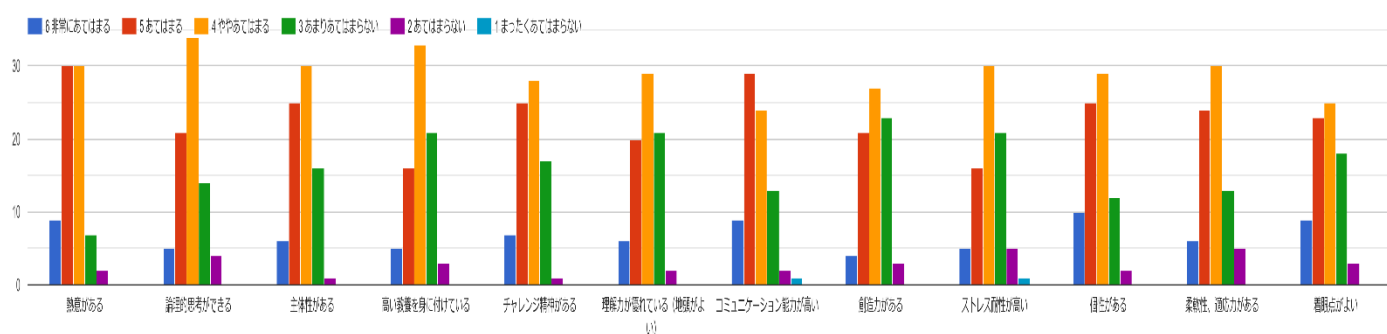
- ・採用年度の 6 月に退職したため、判断しかねます
- ・当時の採用担当者が不在のため
- ・そもそもこのような観点から採点していないと思われるので不明
- ・選考に御校学生がいないため「3」で回答
- ・採用時は面談と作文のみですので、上記のような評価をしづらい状況ではあります。従って今回の結果を削除していただいて構いません。一応、卒業生の現在の状況を評価した結果をお伝えいたします。（個人個人により評価は違いますが、卒業生全般としての評価として捉えていただければと思います）
- ・福祉現場で働きたいという強い意志が伺えた。
- ・前向きな意欲を感じました
- ・個々の能力に幅がある為、全体的な評価とした
- ・福祉大学卒業のスタッフは、非常に優秀で魅力的な人材が多く、現在 3 名の卒業生を採用させていただいております。来年度、新事業所設立を検討しており、福祉大学卒業生の応募を願っているところでございます。是非、ご検討をお願いいたします。

問 4 本学の教育理念に「福祉力を鍛える*」を掲げていますが、卒業生は仕事に取り組む際に以下の力が発揮できていると思いますか。以下の 5～1 でお答えください。

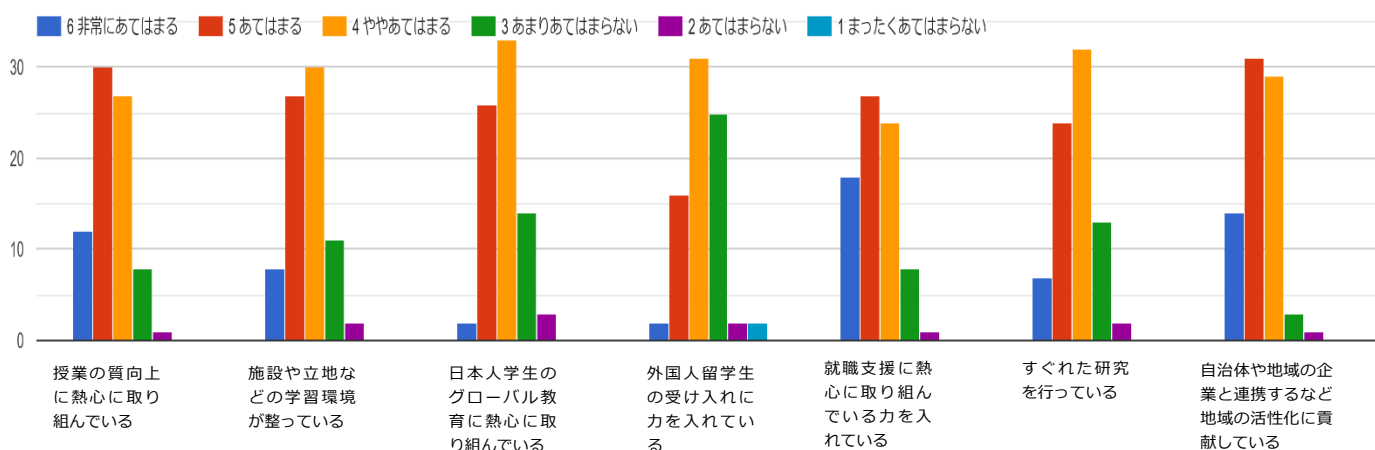


Ⅲ 本学卒業生ならびに本学のイメージについてお伺いいたします。

問 5 「本学の卒業生」のイメージについて教えてください。以下の 6～1 でお答えください。



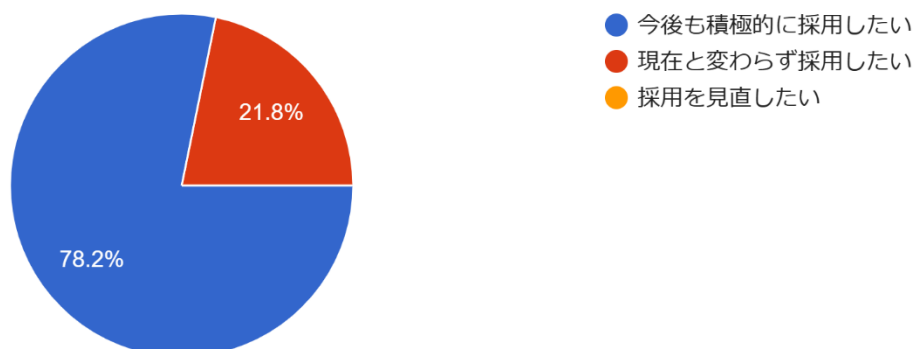
問 6 「本学」のイメージについて教えてください。以下の 6～1 でお答えください。



Ⅳ その他

問7 今後の本学卒業生の採用意向をお聞かせください。

8 件の回答



問8 その他、静岡福祉大学のキャリア教育に対してご意見がありましたらお書きください。

28 件の回答

<福祉>

- ・たまたまかもしれませんが、本会で勤務する本学の卒業生で、メンタル面に課題のある方の割合が、他校の卒業生と比べると多いことが気になります。何かを抱えながら福祉の道を選んだ学生さんにとって、自分の思い描いていた福祉と実際の現場とのギャップに不安を覚えてしまうこともあるのではないかと考えます。受け入れ側の責任も大きいことは承知の上で申し上げますと、何か上手くいかないときのメンタルの保ち方など、福祉職に限らず社会人として働き続けるには、よりポジティブなマインドセットの持ち主であることが重要と思われます。すでにキャリア教育において取り上げられている部分とは思いますが、更なるキャリア教育の向上を希望いたします。
- ・もっと学問的な基礎を、生徒にしっかり身に付けさせていただきたい。更に、実習への取り組みを多く行ってほしい。
- ・いつも大変お世話になっております。社会環境の変化に伴って、学生さん達のカラーが変わってきているのを実感しています。さらに少子化の問題が年々深刻化していくと思うので、厳しくなることは避けられません。それでもあきらめずに、大学と法人・企業が協力し合って地域で活躍できる福祉人材を育成していきたいと思います。そのために、相談し合える機会を継続的に設けていただくことを希望します。
- ・2年ほど新たなご縁がありません。引き続き宜しくお願い致します。
- ・就職の際の情報を何らかの形で他の学生の方にも伝えていただけたらありがたいです。三ツ矢の情報を他の方にも知っていただきたいです。
- ・受入れる側も学校でのキャリア教育の現状や課題を把握し、一人ひとりの個性を大事に育てる意識を持って採用後の教育に取り組む必要があると考えています。大学での学びをうまく引き継げるよう努めてまいります。
- ・毎年、新卒者を採用させていただいております。貴校の卒業生は真面目で丁寧に仕事に励んで下さり、これは在学中から教職員様の適切なご指導があったのとお見受けいたしました。今後も貴校の学生様を積極的に採用したいと考えております。今後とも是非ともよろしく願いいたします。
- ・学生への求人内容等の周知に関して、いつも配慮していただき、ありがとうございます。

- ・ 2年前蓮華寺でのイベントに学生さんがミイラマカスの工作ブースを出していて、その後素敵な演奏を聞かせてくれました。学生さんたちがとても生き生きしていてそれを見守る先生方の目が暖かかったのを今でも覚えています。そういった元気な学生さんたちが一人でも多く小規模に来て、力を発揮してくれたら嬉しいです。
- ・ 先輩の中には管理者として後輩育成や校舎運営を行い活躍している方もいます。残念ながら退職者がおり、アンケート結果が低くなっております。今年度入社した職員は大変積極的に頑張っています。大学に入る前からサポートが必要な方もいますが、気持ちを切り換え、大学時代に学んだことや経験したことを活かしています。休まず出勤、子ども達と楽しめる、そんな力を持って入社して欲しいと思います。
- ・ 卒業後のフォローアップをして下さり感謝しています。法人事業にも協力・助言等いただきありがとうございます。
- ・ より就職や社会人として生きていく力を付けるようなキャリア教育が御校に限らず学生には必要な力なのかなと感じます。
- ・ 地元（志太榛原）の福祉系大学であり大切な地域資源である貴校を、同じ地区の高等学校等の教育機関や福祉・医療系法人が皆で支えることが重要だと考えます。
- ・ 卒業生が多く活躍しております。今後もよろしくお願いいたします。
- ・ 今後ともよろしくお願いいたします。上申したように貴大学の特色等わかっておりません。今後聞かせていただければと思います。
- ・ 結局は学生自身の意欲、能力次第です。もう少し採用数が増えないと傾向も分からないのが実情です。
- ・ 皆さんそれぞれに活躍しています。今後もよろしくお願いいたします
- ・ 留学生からの介護ビザ就労も受け入れております。静岡県に店舗はありませんが、全国展開しており就業地も学生が選択できますので是非、御校の学生に当社を知ってもらうための場の設定をお願いしたいと考えています。
- ・ キャリア支援課の皆さん、本当にお世話になっています。ご指導やサポートに感謝の気持ちでいっぱい입니다。これからもどうぞよろしくお願いいたします。
- ・ 2名の卒業生が就労していますが、主要な戦力として活躍しています。
- ・ 東部地区とは少々距離が遠いので、関りも少なく分からないことが多いです。
- ・ 来年度から新規事業所の立ち上げを考えております。生徒の皆様のご応募をお待ちしています。

<企業>

- ・ 自主実習に来て、就職を希望してくれた貴校学生さんがいました。その学生さんはとても印象がよく、来年度採用しようと考えていたところでしたが、その学生さんのその後の対応にやや不信を感じました。全員がそうだとは思いませんが、1人の行動のためにその大学に対する印象は大きく変わることも確かです。就活をしている学生さんには、実習や体験をして就職先として行動を起こしたなら、たとえその園に就職しなかったとしても誠意ある対応をするようご指導お願いします。ちなみに本園の学生さんへは誠実に対応させていただいたつもりです。
- ・ 常葉大学のような学内ガイダンスがあれば、積極的に参加したい
- ・ 25年度向けのご紹介も是非宜しくお願い致します。
- ・ 貴校の卒業生は非常に熱意がありアイデアも豊富で着眼点も良い
- ・ 先生方が熱心に学生に気を配り指導している様子がお世話をするに伝わってきました。即戦力となるよう主体的に動ける学生を育てていきたいです。
- ・ 本人は頑張っているのを育てていきたいです。

卒業生に関するアンケートの結果について（就職先に対するアンケート）

昨年度の回収率は 27.9%であったが、今年度の回収率は 46.1%と大幅に上がった。回収率が上がった要因としては、発送時期と方法の変更が影響しているものと考えられる。これまで年度当初に求人票など他の発送物とともに郵送していたが、求人票などは年度当初に郵送しアンケートのみを 10 月に郵送したこと、担当者の回答への負担感が軽減されたのではないかと考える。

貴社・貴法人について

●過去 2 年間の採用者数・退職者数は、全体でみると 2021 年度が 20.5%で 2022 年度が 18.5%で、2 割くらいが 3 年以内に離職している。福祉と企業の比較では、年度により違いがある。

【2021 年度】

	福祉				一般企業				計			
採用数	採用社数	延べ人数	離職者	離職率	採用社数	延べ人数	離職者	離職率	採用社数	延べ人数	離職者	離職率
1	20	20	5	25.0%	4	4	1	25.0%	24	24	6	25.0%
2	2	4	0	0.0%	1	2	0	0.0%	3	6	0	0.0%
3	3	9	1	11.1%					3	9	1	11.1%
5	1	5	2	40.0%					1	5	2	40.0%
全体	26	38	8	21.1%	5	6	1	16.7%	31	44	9	20.5%

【2022 年度】

	福祉				一般企業				計			
採用数	採用社数	延べ人数	離職者	離職率	採用社数	延べ人数	離職者	離職率	採用社数	延べ人数	離職者	離職率
1	31	31	6	19.4%	11	11	3	27.3%	42	42	9	21.4%
2	8	16	3	18.8%	1	2	0	0.0%	9	18	3	16.7%
3	4	12	0	0.0%					4	12	0	0.0%
4	1	4	0	0.0%					1	4	0	0.0%
5	1	5	1	20.0%					1	5	1	20.0%
8	1	8	2	25.0%					1	8	2	25.0%
全体	46	68	12	17.6%	12	13	3	23.1%	58	81	15	18.5%

卒業生について

●採用試験時の評価は、全体でみると「どちらでもない」が 42.5%で「高い」が 39.3%であった。項目ごとにみると福祉・企業ともに、「協働的思考力」の評価が最も高く、「リーダーシップ」の評価が最も低かった。福祉と企業の比較では、7/9 項目の平均が企業就職者の方が高かったが、「高い」と評価されたものは福祉が 40.8%と、企業に比べて福祉の割合が多かった。またコメント欄には、担当者が変わって評価できないなどの意見が複数あった。

		全く高くない 1	あまり高くない 2	どちらでもない 3	高い 4	非常に高い 5	回答なし 0	計	平均
批判的思考力	福祉	1	8	31	17	2	2	61	3.08
	企業	0	3	8	5	1	0	17	3.24
	計	1	11	39	22	3	2	78	3.12
協働的思考力	福祉	0	3	12	37	6	3	61	3.61
	企業	0	1	6	8	2	0	17	3.65
	計	0	4	18	45	8	3	78	3.62
創意的思考力	福祉	0	6	25	24	3	3	61	3.25
	企業	0	1	10	4	2	0	17	3.41
	計	0	7	35	28	5	3	78	3.28
レジリエンス	福祉	1	5	28	22	3	2	61	3.25

	企業	1	1	8	6	1	0	17	3.29
	計	2	6	36	28	4	2	78	3.26
リーダーシップ	福祉	0	8	36	13	2	2	61	3.05
	企業	1	4	7	4	1	0	17	3.00
	計	1	12	43	17	3	2	78	3.04
コラボレーション	福祉	0	3	21	29	6	2	61	3.52
	企業	0	1	7	8	1	0	17	3.53
	計	0	4	28	37	7	2	78	3.53
挑戦した経験	福祉	0	4	22	31	2	2	61	3.41
	企業	0	2	9	4	2	0	17	3.35
	計	0	6	31	35	4	2	78	3.40
多様な人と関係を築いた経験	福祉	0	5	22	30	2	2	61	3.38
	企業	0	1	8	7	1	0	17	3.47
	計	0	6	30	37	3	2	78	3.40
課題を設定し解決した経験	福祉	0	5	31	21	2	2	61	3.23
	企業	1	2	7	6	1	0	17	3.24
	計	1	7	38	27	3	2	78	3.23
計	福祉	0.4%	8.6%	41.5%	40.8%	5.1%	3.6%	100.0%	
	企業	2.0%	10.5%	45.8%	34.0%	7.8%	0.0%	100.0%	
	計	0.7%	9.0%	42.5%	39.3%	5.7%	2.8%	100.0%	

●本学の教育理念に「福祉力を鍛える*」が発揮できているかは、全体でみると「ある程度身につけている」が46.0%で評価が高かった。項目ごとにみるとほとんどが3.5程度の平均であったが、「協調と協働を実現する力」(3.87)、「知識・議の網を身に付ける力」(3.83)で評価が高かった。

		身につけていない 1	あまり身につけていない 2	どちらでもない 3	ある程度身につけている 4	身につけている 5	回答なし 0	計	平均
知識・技能を身につける力	福祉	0	3	8	40	9	1	61	3.85
	企業	0	0	7	7	3	0	17	3.76
	計	0	3	15	47	12	1	78	3.83
主体的に学修する力	福祉	0	5	21	30	4	1	61	3.49
	企業	0	2	6	6	3	0	17	3.59
	計	0	7	27	36	7	1	78	3.51
実践的に課題を発見する力	福祉	0	5	22	27	6	1	61	3.51
	企業	0	1	10	4	2	0	17	3.41
	計	0	6	32	31	8	1	78	3.49
課題を解決へと導く力	福祉	0	5	25	27	3	1	61	3.41
	企業	1	0	8	6	2	0	17	3.47
	計	1	5	33	33	5	1	78	3.42
協調と協働を実現する力	福祉	0	4	10	30	16	1	61	3.90
	企業	0	1	5	8	3	0	17	3.76
	計	0	5	15	38	19	1	78	3.87
表現し創造する力	福祉	0	3	26	28	3	1	61	3.46
	企業	0	2	6	8	1	0	17	3.47
	計	0	5	32	36	4	1	78	3.46
地域を視野に貢献する姿勢	福祉	0	3	23	27	7	1	61	3.57
	企業	0	0	13	3	1	0	17	3.29
	計	0	3	36	30	8	1	78	3.51
計	福祉	0.0%	6.6%	31.6%	48.9%	11.2%	1.6%	100.0%	
	企業	0.8%	5.0%	46.2%	35.3%	12.6%	0.0%	100.0%	
	計	0.2%	6.2%	34.8%	46.0%	11.5%	1.3%	100.0%	